

希望

川口市立幸並中学校
第66期 第3学年通信
第111号
令和3年2月4日(金)

【66期生 3学年目標】

希望の実現に向かって、全力で課題に取り組み
お互いを高め合い 自信をもって羽ばたいていく学年

2月突入！最後の定期テストやり切ろう！

《節分》

昨日2/3は節分でしたね。節分というと豆をまく行事というイメージが強いかと思いますが、そもそも節分とは何なのか、皆さんは知っていますか。節分とは「季節を分ける」ことを意味し、本来は「立春、立夏、立秋、立冬の前日」のことといいます。



しかし、旧暦では立春が年の始まりにあたることから、いつのころからか節分といえば、立春の前日をさすようになりました。立春を新年と考えれば、節分は新年前日、つまり大晦日です。そのため立春の前日が特別な意味を持つようになったと思われます。

節分は大晦日にあたることから、節分の日に邪気を祓い、新年を幸多き年として迎えられるようにという意味を込めて「追儺（ついな）」の行事が行われます。追儺とは悪

鬼・疫魔（えきれい）を追い払う儀式のことで、新年を迎える行事として中国で行われていたものが、奈良時代に日本に伝わり、宮中行事として行われるようになったそうです。それが次第に庶民にも伝わり、節分行事が行われるようになりました。

A horizontal decorative banner consisting of a repeating pattern of three icons: a white bean, a yellow mochi box containing beans, and a red devil face with horns. The pattern is repeated five times across the banner.

■豆まき

豆を撒く風習は、鬼の目を打ち、「魔を滅する」に通じるからという説があります。年男や一家の主人、厄年の人が「鬼は外、福は内」と叫びながら、炒った豆を撒き、邪気や災厄を祓います。炒った豆を使う理由は、生豆を使って捨い忘れたものから芽が出ると、再び悪鬼が芽を出してやってくるといわれているからです。豆撒き後は自分の年の数、または自分の年の数+1の豆を食べ、無病息災を願います。

惠方卷

その年の恵方（縁起のよい方角）を向いて無言で太巻きを丸かぶりし「新年が良い年でありますように」と願いながら食べるという風習があります。太巻き寿司を使うのは「福を巻き込む」、切らないのは「縁を切らないため」といわれています。

*今年の方角は北北西でした！しっかり向きましたか？



《学年末テストに向けた、各教科のポイント》

中学校生活最後の定期テストです。受験勉強との併行でたいへんかと思いますが、悔いのないように対策し、最高の結果で締めくくろう！



(1日目)

(2日目)

教科	アドバイス	教科	アドバイス
社会	<ul style="list-style-type: none"> 入試問題のような形式で3年間のまとめの内容が出ます。これまでの成果を存分に発揮できるように頑張りましょう。 3年間、今までの授業内容を思い出しましょう。習ったことを忘れずに。頑張ろう。 	数学	<ul style="list-style-type: none"> ワークをわからない問題がなくなるまで繰り返す。 教科書P224～225の「もっと練習しよう」や「力をつけよう」で練習をする。
国語	<ul style="list-style-type: none"> 3年間学習したこと全てが出題されると思って復習してください。 ワークや3年間の総整理問題集を繰り返し取り組みましょう。 	体育	<ul style="list-style-type: none"> 授業中に説明されたことや実施したこと、プリントの中から多く出題されます。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 化学分野は、観察実験の中身を問う問題が出ます。 天体は観察内容や知識を確認する問題が主です。太陽や星の高度、日周年周運動の時間を問う等の計算問題も出ます。 <p>*練習問題にたくさん取り組みましょう。</p>	音楽	<ul style="list-style-type: none"> 西洋音楽史のプリントを見直しておくこと。 箏について配布されたプリント等を見直しておくこと。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ワークを繰り返しやる。 リテリングを書けるように準備しておく。 	技家	<ul style="list-style-type: none"> 授業でやったことを思い出してください。 3R,5Rについて確認してください。

《来週の予定》

